



# 帆 走 指 示 書

## 1. 適用規則

1.1. このレースには以下の規則が適用されます。

- 1.1.1. 「セーリング競技規則 2009-2012」(以下、RRS)とその定義に含まれる規則
- 1.1.2. 「JSAF外洋レース規則 2009」(以下、外洋レース規則)
- 1.1.3. TRS
- 1.1.4. 外洋東海 2011 年度レース公示

1.2. 本帆走指示書により変更された上記規則の規定は除かれ、内容が異なる場合には本帆走指示書が優先します。

## 2. 競技者への通告

レース本部に設置する公式掲示板に掲示されます。

## 3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の午前8時30分までに公式掲示板に掲示されます。

## 4. レースの日程

スタート予告信号予定時間

5月22日(日) 10:25

## 5. クラス旗

クラス旗は JSAF クラブ旗が使用されます。

## 6. コース

### 6.1. レース海域

部門共通で蒲郡沖～西浦半島沖 (別紙コース図)

### 6.2. コース

コースは1, 2, 3, 4とし、その数字旗と最初のマークへの角度、距離は各部門スタート予告信号前に本部船に掲示します。

### 6.3. 帆走禁止区域

蒲郡航路の全てのブイの間

大島とその東約0.4マイルにある黄色のブイの間

## 7. マーク

マークは、三角または円筒形のオレンジ色の膨張式ブイを使用します。これに表示された数字はコース図の番号や通過順序とは一致していないこともあります。



## 8. スタート方法

- 8.1. スタートはRRS 26 の方式とします。
- 8.2. スターティング・ラインは、スターボードの端に位置する本部船のオレンジ旗を掲揚したマスト若しくはポールとスターティングラインの中央付近に設置したインナーマーク(またはボート)並びにポートの端に位置するボートのオレンジ旗を掲揚したマストとの間です。
- 8.3. スタート信号から 10 分以内にスタートできなかった艇は「DNS」と記録されます。

## 9. フィニッシュ

フィニッシング・ラインは、ポートの端となるオレンジ色のフィニッシング・マークとスターボードの端となる本部船またはフィニッシュのレース運営艇のブルー旗を掲揚したマストとの間とします。

## 10. ペナルティ方式

- 10.1. RRS第 2 章にかかわる規則違反については、RRS44.1、44.2 を適用します。
- 10.2. その他の違反については、プロテスト委員会の判断により失格またはタイムペナルティ(10%以上)を課すことがあります。

## 11. タイムリミット

フィニッシュのタイムリミットはスタート時間にかかわらず、スタート後3時間とし、それ以前にフィニッシュ出来なかった艇は「DNF」と記録されます。これは RRS 35 を変更しています。

## 12. 抗議と救済の要求

- 12.1. 抗議しようとする艇はRRS 61.1 に加えて、フィニッシュ後直ちに、フィニッシュのレース運営艇に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知してください。
- 12.2. 抗議は所定の書式に記入し、フィニッシュ後90分以内にレース本部に提出してください。
- 12.3. 抗議に関わる通告は、公式掲示板に掲示します。

## 13. 修正時間・順位

- 13.1. 修正時間・順位は、「それぞれのルール」に定義されたレーティングシステムを使用します。
- 13.2. 修正時間が同じ場合には、TRS値の大きい艇を上位とします。

## 14. 安全規定

- 14.1. スタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に直ちに報告しなければなりません。また上記報告は当該艇の責任者が行ってください。第三者による報告は無効とします。
- 14.2. 帰着した艇は、フィニッシュ後90分以内に、レース本部の申告書に必要事項を記入の上、艇長が署名して提出してください。



## 15. インспекション

レース委員会は、事前(出艇申告受付時より)、事後を含めて、参加艇がレースの条件に適合しているかをチェックする権限があり、艇の責任者はそれを拒否できません。乗員の資格や人数に関しても随時行います。

## 16. ごみ処理

レース参加艇はごみを海に投棄してはいけません。

## 17. 無線通信

### 17.1. 無線通信

国際 VHF74チャンネルでは通信をしてはなりません。

### 17.2. 携帯電話による音声通話

制限をしません。

### 17.3. インターネット、その他の通信など

インターネット、電子メールシステム、電子掲示板システムこれに類似するシステムの使用を制限しません。

## 18. 表彰 (JSAF外洋東海 2011 年度レース公示参照)

18.1. 参加数(クラス)に応じて上位を表彰します。

18.2. 表彰式 5月22日(日)15:00~16:00 「フェスティバル・ピア」

## 19. 責任の所在

19.1. 競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加しています。RRS 4、「レースをすることの決定」参照。主催および協力団体は、レガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後に関連して受けた物的損害または個人の負傷もしくは死亡に対する責任を否認しています。

19.2. 艇とクルーの安全の確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは、所有艇が十分に艀装され、かつ、必要な耐航性を保ち荒天の海にも適した経験豊かなクルーを乗り組ませるようにしなければなりません。オーナーは、船体、スパー、リギン、セールおよび全ての備品を確実に整備し、また安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置場所をクルーに熟知させておかなければなりません。

19.3. JSAF-OSRおよびその他のJSAFが定める外洋レースに関わる特別規定の制定、適用、およびこれ等の諸規定に基づく検査の実施はオーナーが自艇の安全の確保の一助に供するものであって、安全を保障したりオーナーの責任を肩代わりするものではありません。

19.4. クルーは、自己の責任に於て自身の安全を確保し、落水等のないよう努め、かつ、艇とクルーの安全の確保に努めなければなりません。クルーは、荒天の海にも耐え得る精神力と体力を養い、かつ、操艇または作業ができるよう技術を磨き、また全ての装備および安全備品の使用方法と置場所を熟知するよう努めなければなりません。

19.5. 何れの艇に乗るか、またレースに参加するか否かは全て各々のクルーの責任のみで決定されます。



## 20. GPSロガー

希望者は、レース中 GPS ロガーを装備してください。

GPS ロガーは出艇申告時に受け取り、帰着申告時に返却してください。

## 21. レース実行委員会の所在、構成

### 21.1. レース本部の所在

ラグナマリーナ会議室

第25回エリカカップヨットレースレース本部

電話番号:090-3483-4414 (大島茂樹大会実行委員長)

21.2. レース委員会:委員長;菱田育夫

21.3. プロテスト委員会:委員長;二村種義

21.4. 広報委員会:委員長;河内道夫

21.5. インスペクション委員会:委員長;川合紀行

## 22. 緊急連絡先

三河海上保安署 TEL(0532)34-0118